

広報 おおの



お茶をどうぞ (茶道フェスティバル県民大茶会)

	ページ
市職員給与など公表	2～3
市の生涯学習事業	4～5
市長へのメッセージまとまる	6
福祉手当・医療助成など	7
市民のページ	10～11
話題の広場	12～13
お知らせ	14～15

平成13年(2001年)

11月号
No.674

古紙配合率100%再生紙を使用しています

URL <http://www.mitene.or.jp/~ono/>
E-MAIL yamabiko@city.ono.fukui.jp

市職員などの給与

市職員などの給与は、地方自治法および地方公務員法の規定に基づき、市の条例で定められています。平成12年度に支給された市三役（市長など）・市議会議員・市職員の給料（報酬）や手当、職員数などの状況です。

●人件費の状況

（平成12年度普通会計決算）

住民基本台帳人口 (H13.3.31)	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	平成11年度人件比率
39,920人	162億9,554万3千円	30億3,738万5千円	18.6%	17.1%

（注）人件費には、特別職に支給される給料、報酬などを含みます。

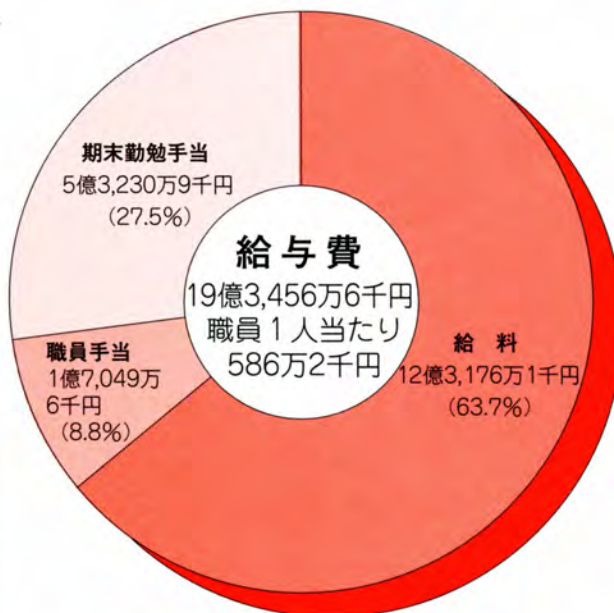
●特別職の報酬等の状況

（平成13年4月1日現在）

区分	給料月額	期末手当(平成12年度)
市長	93万7,000円	6月期 1.45カ月
市助役	76万4,000円	
収入役	66万2,000円	
区分	報酬月額	12月期 1.60カ月
議長	44万8,000円	3月期 0.55カ月
副議長	37万7,000円	
議員	35万7,000円	
		計 3.60カ月

●職員給与費の内訳

（平成13年度普通会計予算）



●定員の状況（各年4月1日現在）

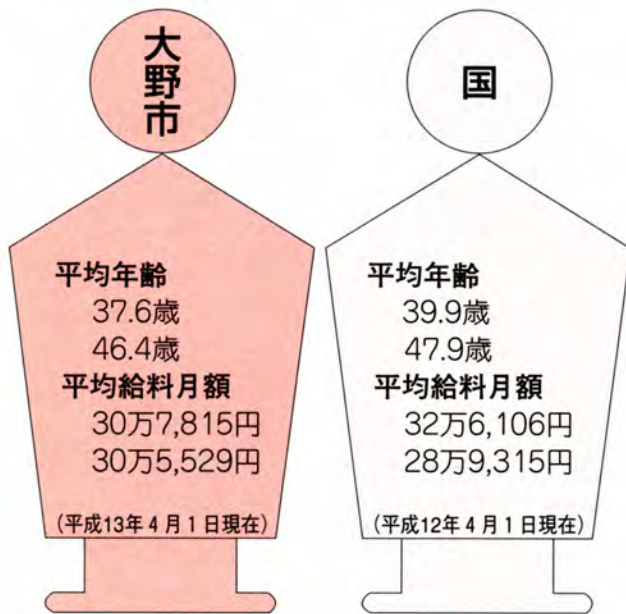
区分	職員数			類似団体との比較	
	H11年	H12年	H13年	H12年	増減
一般行政	250	252	244	277	△33
特別行政 (教育)	90	89	87	77	10
公営企業等 会計部門	19	22	28	—	—
合計	359	363	359	—	—

※臨時・嘱託職員を除いた職員数です。類似団体との比較は、国が作成した大野市と人口や産業構造が似ている市との平均職員数の比較を示したものです。なお、類似団体の公営企業等会計部門の職員数は公表されていません。

※職員手当には、退職手当は含まれていません。主な手当としては、特殊勤務手当、通勤手当、時間外勤務手当などがあります。
 ※期末勤勉手当とは、民間の夏期・冬期に支給されるボーナスに相当するものです。
 ※職員一人当たり給与費は、予算算定時の見込み数（330人）で計算されています。

●職員の平均給料月額と平均年齢

※上段の数字は一般行政職、下段は技能労務職を示します。



●主な職員手当の状況

(1) 期末・勤勉手当 (平成12年度)

区分	期末手当	勤勉手当	計
6月期	1.45ヵ月	0.60ヵ月	2.05ヵ月
12月期	1.60ヵ月	0.55ヵ月	2.15ヵ月
3月期	0.55ヵ月	—	0.55ヵ月
計	3.60ヵ月	1.15ヵ月	4.75ヵ月

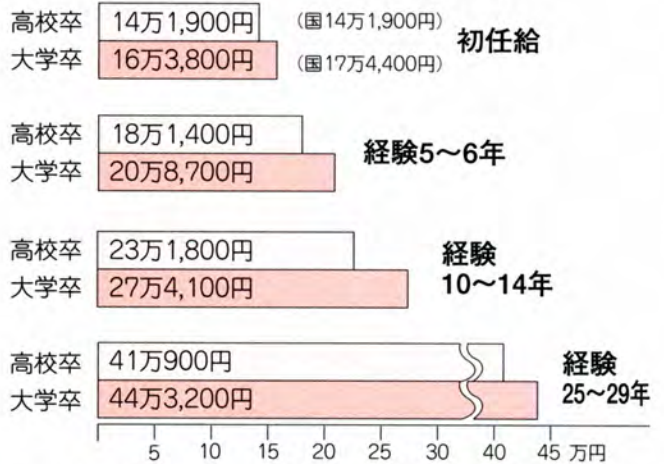
※職制上の段階、職務の級などによる加算措置があります。

(2) 退職手当 (平成12年度)

区分	支給率	
	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	21ヵ月	28.875ヵ月
勤続25年	33.75ヵ月	44.55ヵ月
勤続35年	47.5ヵ月	62.7ヵ月
最高支給限度額	60ヵ月	62.7ヵ月
1人当たり平均支給額	2,769万4千円	

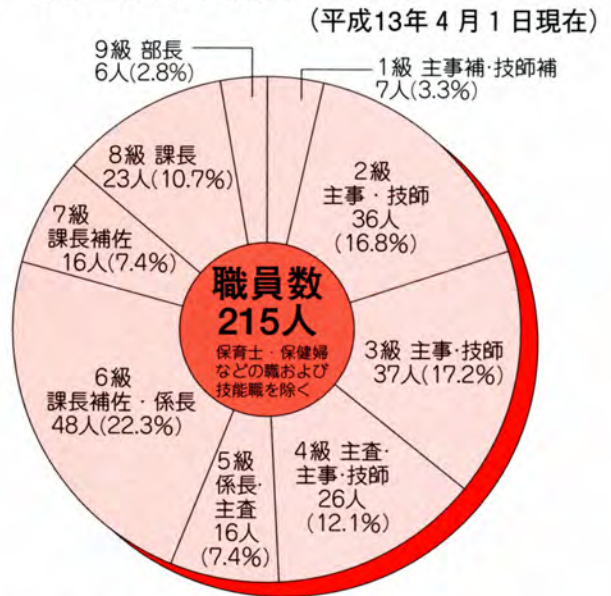
※1人当たり平均支給額は、12年度に退職した全職種の職員に支給された平均額です。

●一般行政職職員の経験年数別・学歴別平均給料月額 (平成13年4月1日現在)



※経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合の勤務年数をいいます。

●一般行政職の級別職員数 (平成13年4月1日現在)



(3) 12年度の特種勤務手当支給状況 ()内は11年度

職員全体に占める手当支給職員の割合	38.6% (40.1%)
支給対象職員1人当たりの平均支給年額	7万2,910円 (6万9,078円)
手当の種類	25種類 (25種類)

※多くの職員に支給されている主な手当

- ① 保育業務手当
- ② 清掃業務手当
- ③ 税務事務手当
- ④ 社会福祉業務手当
- ⑤ 幼稚園教育業務手当
- ⑥ 大型特殊自動車運転業務手当

(4) 12年度の時間外勤務手当の支給状況 ()内は11年度

支給総額	8,107万5千円 (6,858万7千円)
職員1人当たりの平均支給年額 (管理職などを除く304人)	26万7千円 (22万2千円)

みんなで作る学びの里



有終西小学校にある明倫館の碑

「第四次大野市総合計画」の重点プロジェクトの一つ「学びの里」づくり。これは市全体を幕末の藩校「明倫館」の精神を受け継いだ「学びの里」として位置付け、人づくりや生涯学習などを進めようというものです。今回は、市の生涯学習に関する事業などを紹介します。

先人の気象を受け継いで

藩校「明倫館」は、大野藩の政治や経済の立て直しには新しい知識を学んだ人材が必要であるという考えに基づき、幕末の藩主土井利忠が一八四三（天保十四）年に開設した学校です。

この学校（藩校）では、当時最も重んじられていた学問「朱子学」を学ぶほか、武術や砲術などの訓練も行ったそうです。武士の子弟だけではなく一般家庭の子どもたちにも広く入学を呼び掛け、明治維新前には約二五〇人が学んでいたといわれています。

また大野藩は「明倫館」で行う朱子学と平行して、蘭学の研究にも力を入れていました。一八五八（安政三）年

「蘭学所」を開設し、幕末における蘭学の第一人者として仰がれていた「緒方洪庵」が大坂で開いていた「適塾」の塾頭「伊藤慎蔵」を教師に招きました。「蘭学所」はその後「蘭学館」や「洋学館」ともいわれるようになり、全国にその名が広がるにつれ、諸藩から数多くの留学生が集まってきたといわれています。

総合計画の「学びの里」づくりは、これら先人たちの自ら進んで学ぼうという「進取の気象」を現代に受け継ぎ、大野を人づくりの文化・学習の交流都市にしていこうというものです。

そして、その学びを生かし、住みやすい大野を築いていきたいと考えています。

何かを始めることが大切

感性はがき展実行委員会
橋本浩作さん（弥生町）



平成七年から十一年にかけて行われた市の人づくり事業「越前大野平成塾」の二期生に参加したことがきっかけで感性はがき展にかかわるようになりました。

平成塾の中で「学ぶだけではなく、何かをやりたい」という声があがり、それが「感性はがき展」につながったんです。イベントを企画したときから「継続できるものにしたい」と思っていたので、三回目を迎えることができ本当によかったと思います。また、みんなでやったことが作品集など形に残るのもとてもうれしいですね。

学ぶということはもちろん大切なことですが、学んだことをどのように生かしていくか、ということも大切だと思います。これからも学びを通して知り合った仲間たちと何かできればいいなと思います。



「力強く、やさしく、美しい大野」に向けた「学びの里」づくりを目指す取り組みの一部を紹介します。

大野明倫館事業

幕末の明倫館にちなんで、平成十年に開設。市内外から受講者を募り「環境学科」「まちづくり学科」「ツーリズム学科」の三つの学科で、講師や実践家を招いて専門的な学習と交流などを行っています。

昨年度までに「環境学科」と「まちづくり学科」が終了。最終年度を迎える「ツーリズム学科」は、過去二年間、講義や事例研修などを通じ、観光や旅行、休暇や余暇の過ごし方などツーリズムに関するさまざまな内容を学習してきました。今年度は「まちなか班・阪谷班・五箇班」の三つに分かれ、それぞれの特性を生かした地域づくりプランの作成に挑戦しています。



阪谷班・サツマイモの苗植え

市民大学講座

政治・経済・歴史・文化など、幅広い分野に関する知識を身に付ける講座として昭和六十一年にスタート。現在「一般」「家庭教育」「国際理解」の三つのコースを設けています。

生涯学習人材活用事業

各種団体やグループなどの学習活動に、生涯学習人材活用の登録指導者を講師として招いた場合、講師謝金を市生涯学習センター（教育委員会社会教育課内）が負担する制度です。

わく湧くお届け講座

市の政策や事業などの学習活動に、市の職員を派遣し、もっと身近に行政を理解していただくもので、職員の持つ専門知識を生かし市の取り組みなどを紹介するものです。

派遣は皆さんの学習をお手伝いすることが目的です。苦情や要望、交渉や約束事を行う場ではありません。また政治や宗教、営利を目的とするものなどへの派遣は行っていません。

生涯学習推進フォーラム

フォーラムとは「二つの話題を中心にした討論会・公開討論会」などの意

一人よりみんなで楽しく

のびのびキッズ

牧田紀子さん（陽明町）

小さい子どもを持つ母親のサークル「のびのびキッズ」に参加しています。毎週一回のペースで勉強会や情報交換などを行っています。その一環として「わく湧くお届け講座」を利用しました。環境に関する内容では、みんなでクリーンセンターへ見学に行きました。また消防に関する内容では、実際に消火器を使って訓練を行うなど、一人ではなかなかできないことが経験できとてもためになりました。

サークルでは勉強会ばかりでなく、会員が興味のあることに幅広く取り組んでいます。だから自分一人では思いつかないようなことが経験できて、本当に充実していますよ。一人ではなく、みんなだから出来ることも多いと思います。これからもお互いよい刺激になればと思います。



味です。生涯学習活動に関する情報提供や日ごろの活動成果を発表する場として、年に二回、生涯学習推進フォーラムを開催しています。今年度は行政からの情報発信「市政フォーラム」と市民の活動などを発表する「市民フォーラム」を開催。また生涯学習などの情報発信の一環として、月一回「教育おの」を発行しています。

みんなで「学びの里」をつくるには、皆さんの「学びたい」という気持ちが一番大切です。市教育委員会では、さまざまな内容で生涯学習活動を応援しています。どうぞお気軽に問い合わせください。（社会教育課長）

シンポジウムで大いに語ろう

十一月二十五日(土)午前九時から、文化会館で「語ろう大野まちづくり 自由討論（フリーストーキング）」と題したシンポジウムを開催します。

これは、講師や実践家など専門家を交えながら、大野の環境・景観・産業・教育などについて自由に語り合おうということです。日ごろ思っていることや、学習活動を通して考えたことなど何でも結構です。皆さんの参加を広くお待ちしています。

問い合わせ先 教育委員会社会教育課 ☎66・11111 内線542

市長へのメッセージ

七月に募集した「市長へのメッセージ」の概要がまとまりました。幅広い年齢層から、教育や観光、建設、福祉、まちづくりに関する事など、百五件（七十二人）のメッセージが寄せられました。紙面の関係からすべてを紹介することは出来ませんが、寄せられたメッセージの内容を紹介します。

私は節水のために融雪に地下水を使わないようにしています。冬になるとスノーパレーや民家など市内のあちこちで水を出しっぱなしにしているのを見かけますが、何とかならないものでしょうか。人が生活する上で、水が一番大切なものだということを、もっと知って欲しいと思います。

(50歳代・女性)

全国発信の一環として、日本百名山の荒島岳をテーマにした自然保護にも役立つ寄付金付き切手シートを発売してはどうでしょうか。

(50歳代・男性)

保育料の軽減など子どもを預けて働く方向の補助ばかりでなく、安心して子育てに専念できるような補助もして欲しい。

(30歳代・女性)

自分が出来ることは、地下水を大切に使うこと。このようなことを、教育の場や集落の会合の場などで、もっとアピールして欲しいと思います。

(40歳代・女性)

スポーツ選手が体を鍛えるのに高地でのトレーニングが効果的だと言われています。大野の標高の高い土地を利用してグラウンドを

整備してはいかがでしょうか。また避暑地として施設整備などを行うことで、お年寄りなどが、気軽に集える場として使えるようになるのではないのでしょうか。

(50歳代・男性)

少子高齢化の時代、託児所のように託老所があってもよいのではないのでしょうか。私は一日に二、三時間程度であれば、近所の老人方が集まって、笑い、しゃべる場所に自宅を開放しても良いと考えています。仕事があるため、難しいかも知れませんが、寂しい思いをしているお年よりのために、自分でも何か出来ないかと考えました。

(50歳代・女性)

市内にあるさまざまな団体で、年齢の高い人が長を努めているケースが多いため、現状への対応が難しい気がする。もっと若い世代をリーダーに起用し、人材

を育てる必要があるのでは。私たち高齢者は、助言者でよいと思います。

(70歳代・男性)

名水のシンボルとしてイトヨを保護しているが、同様にきれいな水しかすめないホタルを保護してはどうか。今の子どもたちにもホタルの舞う様子を見せてあげたいと思います。

(60歳代・女性)

中竜鉱山など、洞窟に冬の間に積もった雪を保存してお盆の期間などに観光

客に配っては。

(60歳代・男性)

昔の人の暮らしの知恵にはすばらしいものがあると思う。奥越に伝わる暮らしの知恵を伝承できるような施設を考えてはどうか。現在失われつつある暮らしの知恵などは、個人の努力だけで残していくのは難しいと思う。次の世代へ生きた形で残していくことができると思います。

(40歳代・女性)

よりよい大野の実現へ向けて

市長 天谷 光治

「よりよい大野のためにあなたができることはなんですか。そして行政がお手伝いできることはありますか」というテーマに、いろいろな意見や提言をいただきありがとうございました。

メッセージは一つひとつ目を通し、寄せられた内容から市民提案箱「やまびこ」と判断できるものについては本人に対して回答を、またそれ以外のものについては今後の施策などに反映できるよう各担当課へ連絡するなど、できるだけ迅速に対応するようにしました。

行政としてできるものとできないものがあるのが実状ですが、これらのメッセージの内容を謙虚に受け止め、皆さんとともに「よりよい大野」を目指して市政を進めていきますので、よろしく願いいたします。

店舗や蔵、登録文化財へ



国の文化審議会が答申

九月二十一日、国の文化審議会が、南部酒造場（元町）の店舗や蔵など五棟を、登録有形文化財として登録するよう文部科学大臣に答申を行いました。

文化財の登録制度とは

文化庁が古き良き建造物を残していくことと設けた制度で、

建築後五十年を経過した建造物などを対象としています。

この制度は文化財を比較的自由に使える制度で、建造物の外観などを大きく変えなければ、改装などを自由に行うことができます。

文化財として登録された場合、保存・活用にかかる「設計監理費」の補助や、税制面での優遇措置などが受けられるようになります。

伝統的な形式に評価

明治期に建てられた店舗は、白漆喰（しっくい）に格子窓を付け、袖（そで）壁を備えるなど、大野の伝統的な町家形式を残しているところが評価されました。

また旧酒蔵前蔵（明治期）旧酒蔵大蔵（大正八年）西蔵（明治二十二年）米蔵（明治二十二年）は、下見板の外壁や屋根をほおづえで支えるなど伝統的な土蔵の様式を残している点が評価されました。今回五棟が登録されると、県内の登録有形文化財は十七カ所、二十一件。当市では平成大野屋（洋館・二階蔵）に続いて二カ所目となります。

よく存じですか？

福祉手当や

医療費助成



福祉手当制度

◆児童手当
小学校就学前の児童を養育している人に支給されます。

◆児童扶養手当
母子家庭や父親の身体に一級程度の障害がある家庭の児童を養育する母親、または母親に代わって児童を養育する人に、児童が十八歳になるまで支給（遺族年金などの公的年金を受給できるときは非該当）されます。ただし、母子家庭などになってから五年以内に手当の請求をしないと、受給資格が無くなります。

◆特別児童扶養手当
二十歳未満で、中程度以上の障害を持つ在宅の児童を養育している人に支給されます。

◆障害児福祉手当

二十歳未満で身体障害者手帳一級、二級の一部または療育手帳A1の一部の人に支給されます。特別児童扶養手当と併給が可能です。

◆特別障害者手当
二十歳以上で、身体障害者手帳の二級程度以上の重複を持つ人、または療育手帳A1の一部の人に支給されます。

◆重症心身障害児（者）福祉手当
公的年金や福祉手当などを受給していない人で、次のいずれかに該当する場合に支給されます。
①身体障害者手帳の一級または二級の人
②療育手帳のAランクの人
③身体障害者手帳の三級かつ療育手帳のB1の人

※これらの手当には、所得制限などがあります。児童手当や児童扶養手当を現在受給している、また現況届を

提出していない人は、早急に提出してください。提出がない場合、支給が止まります。

医療費助成制度

◆ひとり親家庭医療費助成
満二十歳未満の児童を養育している母子（父子）家庭の母（父）、および児童（在学中の者）、または一人暮らし寡婦の保険診療負担金を助成します。

◆重度心身障害者医療費助成
一〜三級の身体障害者手帳やA〜B1の療育手帳を持っている人の保険診療負担金を助成します。
※助成制度には、所得制限などがあります。

◆乳幼児医療費助成
養育している子どもが三人以上の場合には小学校就学前まで、子どもが二人までの場合は三歳未満までの乳幼児の保険診療負担金を助成します。所得制限はありません。

問い合わせ先

福祉課（☎66・1111）
児童福祉係Ⅱ内線474
社会福祉係Ⅱ内線472

乳がんの自己検診



増える乳がん

胃がんに次いで日本人女性に多いのが乳がん。毎年、約二万人の女性が乳がんにかかり、その数は年々増える傾向にあります。今回は、その自己検診法などを紹介します。

近年、乳がんは大腸がんが増加しているのは、脂肪や動物性たんぱく質を多く取るなどの食生活の欧米化が原因と考えられています。

女性が乳がんにかかる率は三十歳を過ぎるころからだんだんと高くなります。三十歳を過ぎたら年に一度は検診を受けるようにしましょう。

早期発見が大切

乳がんがほかのがんと違うのは、比較的若い人がかかる率が高いということと、自分

で発見できるということです。

がんとしては比較的治りやすい部類に入ることから、大きさが一センチ以下の早期がんの場合、手術によって九五%以上が治ります。自己検診を行い、早めに乳がんを見つけることが一番の対策なのです。

やってみよう自己検診

乳がんの症状としては、乳房にしこりがある、乳頭が陥没する、乳頭から血が混じった液が出る、わきの下に硬いリンパ節が触れる、などがあげられます。しこりは痛みが無いことが多く、固くてコリッとしています。いつもと違うしこりを見つけたら、医療機関などで受診しましょう。

自己検診のポイント

- ・手を上にあげるかあおむけになり乳房を平らにする
- ・乳房をつかまず手の平でなでるように調べる
- ・鏡を見て変形がないかをチェックする

～ちょっと気になる栄養の話～

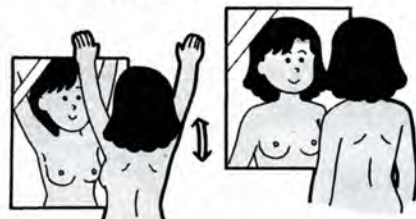
食欲の秋、今年もおいしい実りがいっぱいですが、その中から今回は「柿（カキ）」を紹介します。

カキは主に糖質からできていて、ブドウ糖や果糖などを多く含んでいます。これらの糖質は体内でエネルギーとなりやすく、昔から「柿が赤くなれば医者が青くなる」といわれるぐらい健康に良い果物として知られてきました。「かんきつ類」に次いでビタミンCを多く含んでいることから、大きなもの1個で1日に必要なビタミンCを十分に取ることができます。

このほかにもビタミンB1やB2、ミネラルなどの栄養素をバランス良く含むほか、血圧を下げる働きを持つカキ渋タンニンや、利尿作用を持つカリウムなどを含んでいます。また、カキの渋み成分にはアルコール分解酵素が含まれているため、お酒の後や二日酔いには、びっтарыの果物ともいえます。

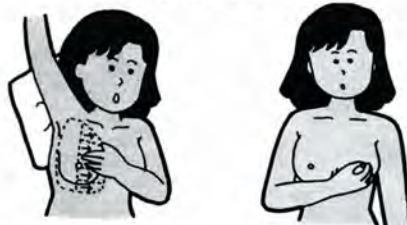
ただし、消化があまり良くないと、体を冷やす作用が多少あります。胃腸が冷えやすい人や病後の人などは食べ過ぎに注意しましょう。

鏡に向かって目でチェック



鏡の前で両方の乳房をチェック。また両手の上げ下げを行うなど正面・側面・斜めからよく観察しましょう。

実際に触ってチェック



うでを上げ、手の平でまんべんなく

乳頭を軽くつまんで異常な液が出ないかを調べる

※生理の前後は乳腺が張り、正確に判断できないことがあります。自己検診は生理が終わってから三〜四日後に行うようにしましょう。

皆さんの健康づくりを後押しします・保健センター (☎65・7333)

アドバイス

暮らしの

浴室での事故



※半身浴の例

高齢者が入浴中に死亡する事故が増えています。入浴中に発作などをおこし、意識を失って浴槽でおぼれることが原因といわれ、十一月から三月の寒い時期に集中しています。

寒い時期に事故が集中

西洋では入浴といえばシャワーを浴びることを意味しますが、日本では一般的に、温かいお湯にゆったり深々とつかることを意味しています。

浴室内での死亡事故は、この日本人特有の入浴方法が血圧の急激な変化を招き、心筋梗塞（こうそく）や脳出血などを引き起こした結果、意識を失い、浴槽内でおぼれるのが原因だと言われています。

一般的なケースにあてはめて血圧の変化を見ると、まず脱衣室や暖まる前の浴室などでは、気温が低いいため血圧が高くなります。

反対に浴槽につかり体が温まってくると、血管が広がりはじめ、血圧は低くなります。

また、体や髪の毛を洗う服を着る、などと動作を行う場合も血圧が高くなります。

このように、日本式の入浴方法は、血圧が高くなったり低くなったりを繰り返しています。そしてその血圧が変動する

事故を防ぐポイント

入浴時の急激な血圧の変化などを避けるため、次のことに注意しましょう。

- ・寒い時期、熱いお風呂に長時間つかるのは避けましょう。お湯の温度は三十八度から四十一度ぐらいが良いと言われています。
- ・脱衣室を暖めたり浴室内を暖めるなど、寒暖の差によって血圧が変化しにくい工夫をしましょう。
- ・シャワーを利用して浴槽に給湯すると、蒸気で浴室が暖まり効果的です。
- ・高齢者が入浴する場合は、ほかの家族などが入浴した後など浴室が暖まってから入るようにしましょう。
- ・足元からおなか・肩、と体の末端部分から心臓に向けてお湯をかける「かけ湯」や水位を下げたり、いすを



利用したりする「半身浴」を組み合わせるなど、入浴法を工夫しましょう。

飲酒後や精神安定剤・睡眠薬などを服用した直後の入浴は避けましょう。また、入浴の直前・直後に血圧降下剤を服用することも避けましょう。

浴室内に手すりを設けるなど、高齢者が転倒しないような工夫があると、よりいっそう効果的です。

万一の事態に備えて、入浴する前に必ず家族に声を掛けるようにしましょう。

応答がない場合

入浴中の高齢者に呼び掛けて応答が無い場合は、すぐに浴室に入って下さい。

もしも浴槽内で意識を失っているときは、次のことを迅速に行ってください。

- ・抱えて浴室から救助する。
- ・出来ない場合は、あごをふたの上に乗せるなどおぼれることを防ぎ、浴槽の湯を抜きます。

浴槽から救助できたら、あおむけに寝かせ、意識や呼吸の有無などを確認して下さい。これらが認められない場合は、人工呼吸と心臓マッサージを行います。119番に通報します。

消費生活に関するご相談は消費者相談センターへ ☎66・1111 内線464 (市役所 生活環境課)

ぐるーぶ登場

めん棒くらぶ大野

市民のページ

そば打ち大好き

めん棒くらぶ大野は、そば打ちを楽しむ人たちのグループです。平成十一年に結成され、初心者から上級者まで現在十人で活動しています。なかには凝った人もいて、自宅にそば打ち専用の部屋がある人や素人そば打ち選手権で全国大会に出場した人などいろいろです。

主な活動は、毎月第二土曜日に開く練習会。

「月一回しかないので、みんなこぞとばかりに打ちますね。だから毎回、会員だけでは食べきれないくらいの麺が打ちあがってしまいます。最近、練習会にそば好きの友だちを呼び、食べてもらうようにしているんですよ」と会長の窓岩潔さん。

結成して三年目を迎え、地区の老人会や学校行事などに

■この「ページ」では市民の皆さんの活動ぶりやご意見などを紹介します。あなたもページに参加しませんか。連絡先 市役所秘書広報課（☎66・1111）

今月のスナップ



平成大野屋まつり2001
丁稚どんコンテスト

頼まれて打ちに出かけることも増えてきたそうです。また、新ソバの季節には、

市内の児童福祉施設に出かけ、子どもたちに出かけたのそばをこちそうするほか、そば打ちの手ほどきなども行うそうです。

「そば打ち好きばかりなので、頼まれると積極的に出かけますね。打つことの面白さや奥深さ、打ちたてのそばのおいしさなどを一人でも多くの人に伝えたいと思います。これからも練習を重ね、みんなで充実したクラブにしていきたいです」と会員の皆さ



んから、笑顔がこぼれます。会に興味のある人は、事務局の都竹賢二さん（☎65・4668）まで連絡してください。



～テーマ 顔～

「鼻のいびき」

今回は、一八二〇年代にドイツで書かれた『鼻のこびと』という絵本を紹介します。

主人公のヤーコブは、十二歳のかわいらしい少年。ある日、母親の店にやってきた気味の悪いおばあさんの家まで野菜を届けに出かけます。

そこでスープを飲まされ眠ってしまったヤーコブは、リスになって、七年間せつせと

働く不思議な夢を見ます。しかし目が覚め、気が付いたときには、本当に七年もの月日が過ぎていたのです。その上、実は悪い妖精だった気味の悪いおばあさんに「両手にあまるほど、太くて長い」鼻のこびとになる魔法をかけられてしまいます。でも、おばあさんの魔法も、ヤーコブの心にまでかけることはできませんでした。

不幸な自分の身の上を嘆くことから立ち直り、ヤーコブは前向きに、強く生きていくようになりま

す。そしてついに自分で魔法を解くことに成功し、幸せな結末を迎えるのです。

もし寝ている間に、自分の顔がとんでもなく変ってしまったら…。ちよっと楽しくてこわい絵本です。



「鼻のこびと」

ヴィルヘルム・ハウフ：作
リスベート・ツヴェルガー：絵
池内紀：訳 太平社



こんにちは

清和町の黒川和英さんは、下打波にログハウスを建てて

夢のログハウスを手作りで 黒川和英

さん（五十二歳 清和町）

います。外壁はもちろんのこと、床や階段、ペランダなど全て手作りです。現在、外観や内装がほぼ完成し、あとは手すりなど細かい部分を残すだけとなりました。

木造二階建てのログハウスは、床面積約三十平方メートル。二階に設けたペランダからは、白山や荒島岳を望むことができます。

「最初、家族にログハウスを作りたいと話したときは、猛反対されました。何しろ全くの未経験。その上、建てるのにいくらかかるのかも分

らない状態でしたからね。だけど、どうしても建てたいと説得を続け、なんとか了解を得ることができました」

それから四年間、休日になると朝早くから現地に出かけ、慣れない電動工具を手に、くる日もくる日も汗を流しました。また、集中豪雨や台風、積雪などで何ヶ月間も作業が出来なかったときは、木が腐りほしくないかと、とても心配したそうです。

「家族を始め、休みを返上して手伝ってくれた友人たちのおかげで、やっとここまで出来上がりました。完成したら、みんなで山々を眺めながら、ワインで乾杯したいですね」と汗をぬぐいました。

Q

私は職場が市外にあるため、あまり大野のことを知りません。休みの日も市外へ出かけることが多く、地元に住んでいながらもよく分かっていないという状態です。そのため、友だちから大野のことを聞かれても、答えられずに困ってしまうことがあります。大野についてもっと知りたいと思うのですが、どこにどのような資料があるのかを教えてください。（匿名希望）

私もひとこと

A

市では大野を紹介するための、さまざまな資料を作成しています。まず観光客などを対象に作成した「越前大野散策ガイドブック」という観光パンフレットがあります。これは写真などを用いて市の概要や観光名所、物産などを簡単に紹介するほか、手軽な散策コースなどを紹介して

大野の資料はどこにあるの

いるものです。このほかにも登山用に便利な山ガイドや、まちなか観光により詳しいものなど、さまざまなものを作成しています。これらのパンフレットは市役所をはじめ観光協会（平成大野屋内）無料休憩施設などで配布しています。お気軽にご利用ください。また市の概要などを詳しく紹介する資料として『市勢要

覧』があります。市外や県外の人に当市を詳しく知ってもらうためのもので、自然や歴史、施策などを写真やイラストをふんだんに用いて紹介するグラフィック編と、人口や気候、農業や商工業などをグラフィック表を用いて紹介する資料編とに分かれています。『市勢要覧』は秘書広報課広報広聴係で配布を行っています。

市役所ロビー横にある行政資料室では、これらの資料以外に、各公共施設のパンフレットや、国や県が発行している冊子などの配布を行っています。

また図書館や行政資料室には「大野市史」や「奥越史料」など、当市に関する詳しい資料が置かれています。こちらませひご利用ください。さらに毎月一回「広報おの」を発行し、各家庭に当市の情報を配布しています。

このほかにも、インターネット上でホームページによる情報発信も行っています。ぜひご覧ください。

（秘書広報課長）
問い合わせ先 秘書広報課広報広聴係 ☎66・1111
内線4400
<http://www.mtne.or.jp/>
_ono/

お知らせ

おおの産業フェアと 農産物品評会

●2001おおの産業フェア

日時 11月10日(土)午前9時

30分～午後5時▼11日(日)

午前9時30分～午後4時

場所 有終会館

問い合わせ先 大野商工会

議所 ☎66・1230

●農産物品評会

日時 11月10日(土)・11日(日)

午前9時～午後5時

場所 JAテラル越前本所

問い合わせ先 JAテラル

越前本所 ☎65・1250

これまで市と関係団体で実行委員会を構成し、開催していた「おおの産業フェア」は、今年から大野商工会議所の主催で開催されることになりました。

また、従来「おおの産業フェア」で行われていた農産物品評会は、JAテラル越前主催のJAまつり会場内で行われることになりました。多数のご来場を、お待ちしております。



ふるさとを歩いて知ろう

10月6日、寺町や御清水、亀山周辺などを散策する「ふるさと散策・健康ウオークのつどい」が行われました。これは、自分たちが住んでいるところをもっとよく知ろうと、大野女性ネットワークが企画したもので、約60人が秋の大野路をゆっくり楽しみました。

みんなで福祉のまちを

大野市社会福祉大会が9月29日、有終会館で開かれ、地域福祉の推進に功績のあった個人や団体が表彰されました。続いて「わがまちから福祉の輪を」と題した講演会が行われ、約300人の参加者らが、福祉活動の大切さを再認識していました。



エイズ教育の成果発表

市が教育推進地域として指定を受けているエイズ教育に関する研究発表会が10月11日、文化会館や学校など4会場で開かれました。これは平成11年から3年間かけて取り組んでいたもので、県内外から多くの教育関係者が訪れ、公開授業や記念講演などに熱心に耳を傾けていました。

実りに感謝 伝統の舞

五穀豊穡(ほうじょう)に感謝し、江戸時代から伝わるという里神楽が各地区で舞われました。



話題の広場

話題の広場



刈り取った稲をみんなで束に (上庄小5年生)



大きなサツマイモだね (有終南小1年生)

実りの秋を満喫



市内の小学校で、総合学習の一環として農業体験を行いました。子どもたちは慣れない手つきながらも、汗を流し一生懸命収穫に取り組んでいました。



かまを使って丁寧に (藤生小全校児童)



体育の日にスポーツを

10月8日エキサイト広場など4会場で、第5回市スポーツレクリエーション祭が行われました。ソフトバレーやウォークラリーなどだれでも気軽に楽しめる種目に、子どもからお年寄りまで大勢の人がさわやかな汗を流しました。

芝の管理に機器導入

ふれあい公園にある約7.7畝の芝生管理に、踏み固められた芝をほぐし、根の生育を促す新しい機器を導入しました。これは(財)自治総合センターから、宝くじ普及広報事業の一環として助成を受け購入したものです。



身近な話題をお知らせください。

お知らせ

11月



年金の無料相談開催

市民課

国民年金などの公的年金制度は、現役世代の納める保険料と国の負担で高齢者の生活を支える「世代と世代の支えあい」のしくみです。十一月六日から十二日までには年金週間。この機会に自分の年金について考えてみませんか。

日時 11月10日(土)午前9時～

5時▼11月11日(日)午前9時

30分～午後4時

場所 有終会館(20001おの産業フェア会場内)

内容 国民年金に関する相談

お問い合わせ先 市民課年金係
(☎66・1111内線455)

粗大ごみ持ち込み特別受け付け

クリーンセンター

市クリーンセンターでは、平日に粗大ごみの持ち込みができない人のために、特別受け付けを行います。

11月9日は「119番の日」です

119あわてないで

- ★火災・救急の区別をハッキリと「火事です」「救急です」
- ★場所を正しく住所、近くの目標物を詳しく伝えてください。
- ★状況を正確に何が燃えているのか。病人・けが人の状態は。
- ★あなたの名前を氏名・電話番号を伝えてください。

大野地区消防本部 (☎66・0119)
テレホンサービス (☎65・8899)

日時 11月25日(日)午前8時30分～午後4時30分

対象物 電化製品、自転車、家具などの粗大ごみ(燃やせる粗大ごみは縦70センチ、太さ10センチ程度にしてください)

対象とならない物 家電リサイクル対象品(テレビ、冷蔵庫、エアコン、洗濯機)、タイヤ、農機具類などの産業廃棄物

手数料 有料
その他 粗大ごみは、ごみステーションに出さないでください

受け付け・問い合わせ先 クリーンセンター(☎65・6120)

県民手帳の販売開始

総務課

「平成14年版福井県民手帳」が、市内の書店と市役所(行政資料室)で販売されます。

規格 14×8センチ
価格 4300円

発行予定 11月下旬

内容 日記編Ⅱ月間予定表、日記など▼資料編Ⅱ全国・県・市町村主要統計など▼名簿編Ⅱ県庁・市町村・中央官公庁所在地など▼生活便覧Ⅱ県内観光地、文化施設、住所録など

問い合わせ先 総務課情報管

交通安全

夕暮時ポイント

薄暮時の交通安全

これからの季節、日没の時間が早くなると、夕方から夜にかけて交通事故の発生件数が多くなります。歩行者も運転者も、お互いに注意しましょう。

◆歩行者

歩行者には、まぶしいくらに感じる車のライト。しかし、運転する側にとっては、十分な明るさとは言えません。

反射材が付いた衣服や靴を着用し、運転者から発見されやすいようにしましょう。反射材は、前後だけでなく靴や体の側面といったできるだけ路面に近い位置に付けるなど、車から目立つ工夫をしましょう。

◆運転者

日没にかけての薄暗い時間帯は、歩行者などの発見が遅れがちになります。暗くなり始めたから早めにライトを点灯しましょう。

また、雨が降る日は、特に視界が悪くなります。普段よりもスピードを控え、余裕のある運転を心がけましょう。

合わせ先まで。

問い合わせ先 タウンページセンター(☎0120・506309)

11月11日～17日 税を知る週間

税についての作品展

11月8日～15日
ショッピングモール VIOにて

大野税務署

暴力追放！
福井県民大野大会

暴力のない、明るく住みよい福井県を実現するため、暴力追放福井県民大野大会を開催します。みんなで力を合わせて、暴力行為を追放しましょう。

日時 11月7日(水) 午後1時30分～
会場 文化会館

参加料 無料

内容・式典

・アトラクション【いとよ保育園マーチングバンド】

・講演 島川文男さん(柳秋吉創業者)

主催 (財)暴力追放福井県民会議

暴力追放大野市民会議

福井県警察

問い合わせ先

総務課行政係

(☎66・1111内線229)



**建物の取り壊しや
売買には届け出を**

税務課

固定資産税は、毎年1月1日に所有している土地・家屋・償却資産について課税されます。

建物を取り壊した場合や、新増築・売買・贈与などを行い未登記の場合は、必ず市役所へ届け出てください。

届け出が無い場合、継続して課税されたり、何年分もさかのぼって課税されたりしますので、ご注意ください。

健康づくり標語募集

県国民健康保険団体連合会

届け出・問い合わせ先 税務課
課資産税係 (☎66・1111内線425)

テーマ 健康保持や健康増進など、広く健康づくりを呼びかけるもの

表彰 最優秀賞 2点(1万円分の図書券) ▼優秀賞 5点(5千円分の図書券) ▼佳作 10点(3千円分の図書券)

対象 県内に居住者
応募規定 住所、氏名、年齢

生活設計学習会

生活環境課

申し込み・問い合わせ先 スポーツ課(☎66・1111内線531)

現在の不安定な経済情勢の中で将来を希望あるものにするために、合理的な生活設計についてのアドバイスを聞いてみませんか。
日時 11月19日(月)午後2時～
場所 有終会館
入場料 無料

民謡とフォークダンス教室

スポーツ課

日程 11月18日(日)～平成14年1月27日(日)(全10回)
時間 午後1時30分～
場所 有終南小学校

性別を明記▼はがき1枚につき3作品まで(1人1通) ▼未発表のものに限る
応募締切日 11月22日(水)(当日消印有効)
応募・問い合わせ先 〒91010843 福井市西開発4-202 福井県国民健康保険団体連合会(☎0776・57・1612)

第25回保育講演会

福祉課

日時 11月26日(月)午後7時～
場所 有終会館
入場料 無料

講師 小林良正さん(浄土宗尼僧 良正庵主)
演題 子育て、子どものしつけ、心のゆとり、すてきなママに(仮題)

その他 保育ルーム有り
問い合わせ先 福祉課児童福祉係(☎66・1111内線474)

テーマ ゆとりある暮らしのために
講師 県貯蓄生活設計推進員 宮本京子さん
問い合わせ先 生活環境課(☎66・1111内線464)

海外体験クルーズ 参加者募集

B & G 海洋センター

日程 平成14年3月26日(火)～4月4日(木)

寄港地 グアム

内容 全国から500人が参加して行う寄港地での活動や洋上研修など

対象 市内の小学5年生～中学3年生

県最低賃金の改定

福井労働局

定員 3人
参加費 13万8千円
申込締切日 11月18日(日)
申し込み・問い合わせ先 B & G 海洋センター(☎64・1311)

最低賃金制とは、法律に基づき国が賃金の最低限度を定めるもので、使用者は、その最低賃金額以上を労働者に支払わなければならないという制度です。県の最低賃金が次のとおり改定されました。
日額 5130円
時間額 642円

対象者 臨時・パート・アルバイト・年齢・性別職種を問わず、すべての労働者(特定の業種には、産業別最低賃金が定められています)
効力発生日 10月1日

問い合わせ先 福井労働局賃金室(☎0776・22・2691)または大野労働基準監督署(☎0779・663838)



市民のうごき

	10月1日現在	前月比
世帯数	11,891世帯	+7世帯
人口	40,519人	-7人
内訳	男	-2人
	女	-5人
9月中の異動	転入	56人
	転出	59人
	出生	18人
	死亡	22人

市内の交通事故状況 (年頭からの計)

件数内訳	平成13年 9月 末	平成12年 9月 末	比較
総件数	532件	497件	+35件
人身事故	135件	123件	+12件
	死者	2人	3人
傷者	166人	151人	+15人
物損事故	397件	374件	+23件

9月24日、有終会館で行われた第2回ふくい県民文化祭「茶道フェスティバル 県民大茶会」の「学生茶席」では、市内で茶道に励む小学生など約50人がお点前を披露。かわいらしくお茶を差し出す子どもたちの姿に、ほほ笑みながらお茶を味わう姿が見られました。

表紙のことば

コンピュターウイルスの影響で市役所のインターネット接続が一時中断、日ごろから情報源として活用しているものにとって大打撃でした。便利なものに慣れると後戻り出来ないことを痛感。辞書を片手に悪戦苦闘していた先輩たちに思わず頭が下がりました(養)

編集後記

ろが直接生身を襲うテロの恐怖、危機を自身も含めてどれほどの人が実感したのだろうか▼いま映像文化と劇場化社会に毒されて、現実感を欠いたようなところか。国では、直感的な危機意識が欠落しているのではないだろうか。テロもアフガン情勢も遠い出来事ではない▼いま何をなすべきか。そのことはいろんな議論があるだろう。しかし有事というときには外聞や評価を気にする前にリスクを実感し、何よりも自身の防衛確保を先行させることが道筋ではないだろうか。(武)



弥生町の松田勝春さん(五十八歳)の宝は、高さ約百五十センチ、重さ約百三十キログラムの複製品です。

「軍吏」や「歩兵」「射手」などいくつか種類がある中から「將軍」を複製したもので、細部まで忠実に再現されています。現地を訪れ購入し、日本へは船便で送ってもらったそうです。

産として売られているということを知りました。それまで見ていた小さな工芸品よりも大きくて威風堂々としていてとても印象に残りましたね。日本へ帰ってからもう気になって気になって、いつのまにかどうしても欲しいと思うようになっていました。何件もお店を回ってこの兵馬俑を買いましたが、値段の交渉や運送の手続きがスムーズ

83

中国への憧れ複製品の兵馬俑

松田 勝春さん(弥生町)

間にか中国に対して憧れに近い気持ちを持つようになりまして」
十年ほど前、中国から来ていた研修生と知り合いになり、ますますその思いを強めた松田さん。独学で中国語を勉強しながら、研修生と会話を繰り返して、今では日常会話ができるまでになったそうです。

に出来たのも、研修生と知り合いになれたおかげですね。みんなとは今でも文通しているんですよ」と笑顔で話してくれました。

※兵馬俑は、今から約二千年以上前に栄えた「秦」の始皇帝の墓から出土した、兵士や馬の形をした陶製人形のことです。現在は、世界遺産として大切に保管・展示されています。



歳時記の霜月はまず立冬。次いで冬構え、北窓寒く、風除などがみえるが、冬支度つまり北国では雪囲いのこと。厳しい

い季節へ昔ながらの基本的な自衛慣習である▼わが家では、決まっていたのも遅れがちだが、今冬は特に小春日を選んで早めに済ませたい。と思いついたのはほかでもない。あの米中枢同時テロで、いささか危機意識と自衛概念について考えさせられ、身につまされたからである▼自衛について。雪囲いなどは、ささいな生活環境に備える自己防衛に過ぎない。だが、わが身・わが家は自分で守るという初歩的な対応こそが、自衛というものの根本的あり方ではないか。延長的に外圧や外敵の場合も、専守防衛は必然成り立つ▼リスクについて。あのテロ・ニュースのテレビは衝撃的だった。瞬時反射的にソドム・パピルの塔の崩壊を連想した人も少なからずいたことだろう。ところが直接生身を襲うテロの恐怖、危機を自身も含めてどれほどの人が実感したのだろうか▼いま映像文化と劇場化社会に毒されて、現実感を欠いたようなところか。国では、直感的な危機意識が欠落しているのではないだろうか。テロもアフガン情勢も遠い出来事ではない▼いま何をなすべきか。そのことはいろんな議論があるだろう。しかし有事というときには外聞や評価を気にする前にリスクを実感し、何よりも自身の防衛確保を先行させることが道筋ではないだろうか。(武)